

1月
市 県 民 税
国民健康保険税
第4期の
納期です
忘れずに納税を

柏市の人口
45,113,30現在
人 口 151,821
男 77,249
女 74,572
世 帯 40,675

報
告
誌

かしわ

46. 1. 1
〔 No. 222 〕
毎月1日、15日発行
発行：柏市役所
編集：市長公室広報課

でんわ
市 役 所 67-1111
出張所 豊四季団地 66-3811
光ヶ丘 72-2702
田中 31-5702
富 勢 67-3122
土 道 部 72-4802
水道部 66-2191
中央公民館 67-2224
消防本部 67-5637



明るい太陽のもと 緑の中をつっぱしる子どもたちの姿は
躍動する明日の柏の象徴です (利根川の堤防で)



柏市長
山澤諒太郎

希望に溢れる昭和四十六年の元日を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。
本市も昭和二十九年市制施行以来、十七年目の春を迎え、人口も十五万余となり、その伸長ぶりは誠に目ざましく、首都圏の中堅都市として着実な地歩を占めつつあります。市勢の実情は、たんに住宅都市としてのものみでなく、産業面においては、交通の要路に当る十余工業団地を始め、根戸工業団地等の大規模工業用地の開発を進め、産業都市としての躍進を図りつつあり、商業面においても、常磐線沿線の拠点として大型店舗の進出が相つぎ、その商圏は、県北はもとより茨城県南部まで及んでおります。農業においても、都市近郊農村として近代化を推進し、構造改善による生産性の向上を始め野菜指定産地造成等積極的な振興に努めております。

かように、住宅、産業都市としての伸展に合わせて、三十万都市をめざす都市基盤整備も着実な歩みを進め、本年三月末完成予定の常磐線増設工事を画して、柏駅東口の都市再開発、北柏駅建設と区画整理による市街地造成、南柏駅東口開設と都市改造等が進められております。

また、公営総合卸売市場、市民会館の建設、上・下水道の拡充整備、塵芥処理場の建設計画等の都市施設の整備も順調に進展しております。

このような市勢の推移にあつて私は教育、土木、民生を重点に、明るい街、豊かな街、伸びる街の建設に邁進してまいりましたが、市政の前途には、なお、きびしい急坂が幾多残されております。

新しい年を迎え、さらに決意を新たに、山積する市政の諸問題解決に当たってまいりますので、今後一層のご協力をお願い申し上げます。

七十一年が、市民各位にとって幸に満ちた年であることを祈念し、年頭のごあいさつといたします。



柏市議会
議長 高橋一成

あけましておめでとうございます。

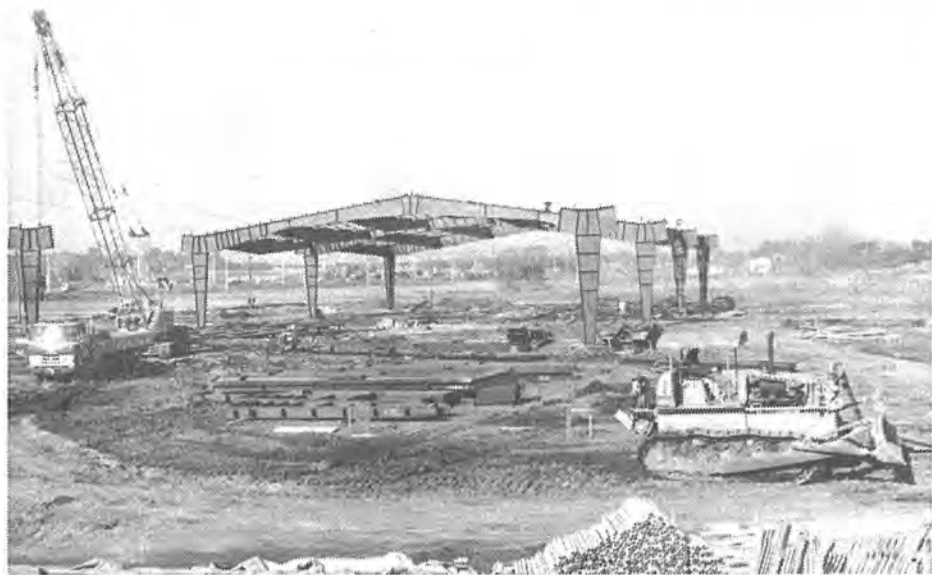
希望に輝く昭和四十六年の新春を迎え、市議会を代表し謹んでお祝いを申し上げます。皆様ご承知のとおり、当市は昨年の国勢調査で人口十五万を突破し、その発展もまた年毎に速度を早めておりますが、このような情勢のなかで膨大な行政需要を満たすために第二期を迎えた山澤市政は、住民福祉を第一に、きめ細かな施策を教育、民生、土木を中心に進めております。

特に本市は、常磐線複々線化工事、柏駅・南柏駅各舎の改築、北柏駅の開設と、市の発展の核ともいふべき諸事業が完成しようとしております。

市の議会といたしまして、以上のような市政の現実に立脚し、その意志決定機関として、はたまた、ご意見番としての重責を再確認し、自らを正すと同時に、直面せる学校教育施設・福祉施設更には公害対策等々山積する問題解決のため、全力をつくして参りたいと考えておりますので、市民の皆様の一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

なお、昨年は市議会はじまうって以来という大きな事故に見舞われ市民各位にご心配とご迷惑をおかけいたしましたこととお詫びいたしますとともに、二度とこのような事故のないよう交通安全には、特に力を注ぎ、決意であります。

最後に皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして新春のご挨拶といたします。



生産者から消費者の手元までの流通機構を整備し、中間マージンをできるだけ落して、新鮮な食料品を安い価格で供給しようと、市内若柴、16号線沿いに5万1千平方メートルの用地で、公営総合卸売市場の建設が進められています。

開場は今年9月の予定で、野菜、果物、食肉、水産物、生花、一般食品などを取扱うことになります。写真は青果卸売場の建設状況。

着々と進む

明るい都市づくり

躍動するかしわ'71年

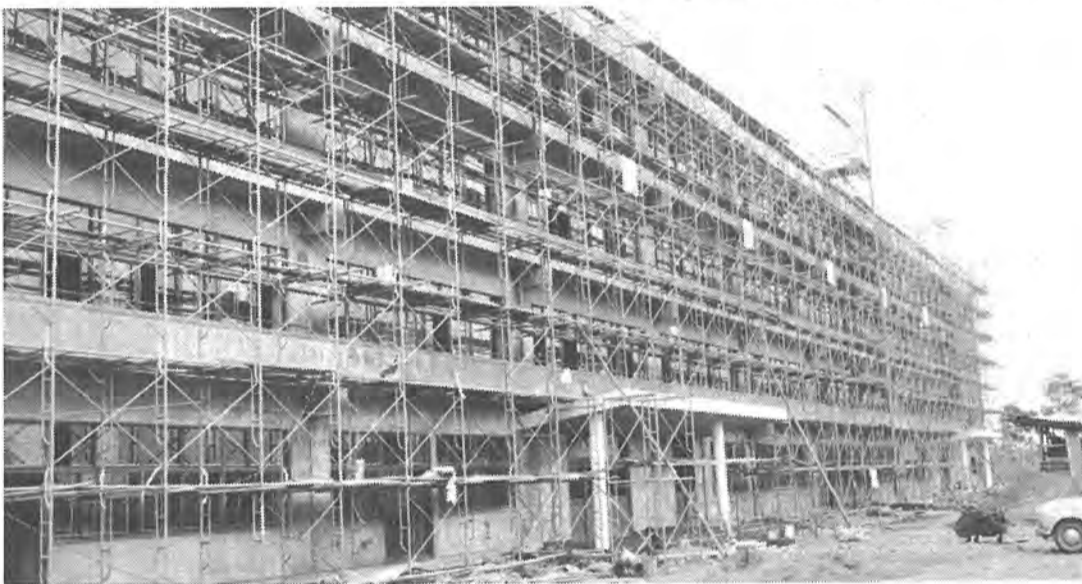
あけましておめでとうございませう。
昭和四十六年は、柏市が誕生して十七年目の春になります。
昭和二十九年に市制を施行した当時、人口は三万九千余でしたが、今日ではすでに十五万余の都市にまで成長してまいりました。
柏市は今、十五万都市としての新しいふもとを、将来に向けて大きな飛躍をしようとしています。
市内各所で、建設の雄音がひびきわたっています。
私たちの街「かしわ」は、今日よりは明日、明日よりは明後日と日々その姿を変えて進んでいます。この建設熱が、三十万都市への高らかな鼓動です。
たゆみなく歩む街、明るく伸びる街、柏市は休みなく前進していきます。
新春にあたり、躍動するかしわ七十一年の姿を、建設の中からみていきましょう。



道路は私たちの毎日の生活に欠かせないものであるとともに、都市発展の骨格であり、動脈でもあります。

市では、年々舗装改修工事を進めるとともに、新しい道づくりにつとめています。

写真は、日立一藤心線の新設部分で、幅員11m、市街地と市南部を結ぶ幹線道路となります。



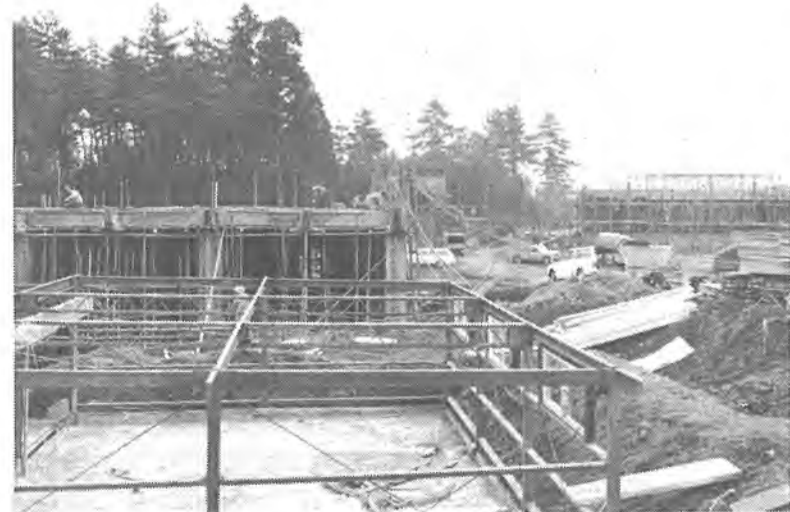
急増する人口に対応して、児童生徒の数も年々ふえ、市街地の一部の学校では、県下有数の過大校となっています。

こうした現象は、首都近郊都市どこでもみられますが、柏市ではこれの解決に積極的に立ちむかい、今年度では、八小、酒井根小の二小学校を新設しています。

写真は、4月開校予定の酒井根小学校で、24学級、980名程度の規模となります。



市北部発展の「核」となる北柏旅客駅の建設工事が、いまだけなわです。
この駅は、開発が進む市北部地区にとって欠かせない要となり常磐線複々線化とともに、地元と市が一体となって設置を進め、昨年八月六日施工しました。
線増工事も完成に近づきつつありますが、この北柏駅新設とともに、柏駅東口開設も進められており、市勢の今後の進展に、大きな拠点となります。



昭和50年までに、給水人口15万人、1日最大給水量6万7千5百トンをめざして、今、上水道第2次拡張計画が行なわれています。

現在第一、第二、第三、富勢水源地がありますが、この計画で、第四、第五水源地が新設されます。

写真は第四水源地の建設状況で6月給水開始予定、1日の給水能力は9,450トンが計画されています。

写真は、市内高野台に建設が進む市営住宅です。
市では、住宅難の解消に、年々公営住宅の建設を進めています。市内根百高野台には、すでに鉄筋四階建の公営住宅が六棟建設され従来の木造平家建のものとともに付近一帯は、大きな公営住宅団地を形成しています。
いま建設されているのは、第一種住宅二十四戸です。



昭和四十六年 就学児童の健康診断

一月十一日から実施

今年、小学校へ入学されるお子さんに、市教育委員会では、市内各小学校で健康診断を行います。この健康診断は、心身の発育状態、全般的な健康状態、聴覚、視力、歯の状態、皮膚の状態、ジフテリアなどの予防接種を受けた年月日をお尋ねします。当日は、上履を持参してください。なお、病気の他のやむを得ない理由で健康診断を受けられない場合は、その旨を学校へお知らせください。

なお、当日は保護者、または、それ代行の方が必ず付き添っておいでください。

また、この健康診断では、心身の発育状態、全般的な健康状態、聴覚、視力、歯の状態、皮膚の状態、ジフテリアなどの予防接種を受けた年月日をお尋ねします。当日は、上履を持参してください。なお、病気の他のやむを得ない理由で健康診断を受けられない場合は、その旨を学校へお知らせください。

ひかり隣保館 委託園児募集

市で保育委託をしているひかり隣保館(柏市十津二七四、電話66-150-26)の四十六年度委託園児を次のように募集しますのでご希望の方は必要手続きをお取りください。

○園児用紙交付場所 ひかり隣保館
 ○募集人員 百六十名
 ○募集対象者 満一歳から就学前までの乳幼児
 ○面接日 昭和四十六年一月十九日、二十日
 ○入園希望用紙交付、四十六年一月十一日から一月十六日まで

昭和四十五年度 危険物取扱 主任者試験

昭和四十五年度第二回危険物取扱主任者試験は、次のとおり実施されます。

○試験科目 危険物の貯蔵・取扱いは、必ず

喜ばれる 家庭奉仕員 週1度の訪問日を心待ち

柏市では、教育、民生、未だ重点施策として、明るく住みよい郷土づくりをめざして、五軒を受けもち、対象となる家庭を定期的に訪問、食事のお世話をするが、この中で、目立たない仕事を担当しているのが、民生福祉の中で地道な活動を続けている柏市の家庭奉仕員の活動を紹介しよう。

柏市でこの奉仕員制度が実施されたのは、昭和四十三年十月からである。昭和四十五年十月、老人奉仕員制度がスタートしました。

市でこの仕事を担当しているのは、福祉事務所、職員三名が奉仕員として、一人が一日一軒、週五軒を受けもち、対象となる家庭を定期的に訪問、食事のお世話をするが、この中で、目立たない仕事を担当しているのが、民生福祉の中で地道な活動を続けている柏市の家庭奉仕員の活動を紹介しよう。



「細かなお世話を」訪問先で

事とはいえ、老人や身体の不自由な方から喜ばれている制度の一つに、「家庭奉仕員」があります。奉仕員は、身寄りのない老人や重い身体障害のために、毎日の生活に不自由している方の家庭をまわって、身の廻りのお世話をし、安心した生活を送れる手助けをしています。

今号では、民生福祉の中で地道な活動を続けている柏市の家庭奉仕員の活動を紹介しよう。

柏市でこの奉仕員制度が実施されたのは、昭和四十三年十月からである。昭和四十五年十月、老人奉仕員制度がスタートしました。

市でこの仕事を担当しているのは、福祉事務所、職員三名が奉仕員として、一人が一日一軒、週五軒を受けもち、対象となる家庭を定期的に訪問、食事のお世話をするが、この中で、目立たない仕事を担当しているのが、民生福祉の中で地道な活動を続けている柏市の家庭奉仕員の活動を紹介しよう。

年始のし尿の収集は、五日から平常どおり行ないます。毎朝には、ゴミの排出量が多くなると思われますので、なるべく



既刊の資料編と諸家文書(手前)

不要犬引取りの巡回コースは、一月六日から変更になります。

東葛地区ドックセンターでは、飼いが捨てられて野犬化するのを防止するために、毎月定期的に回収するコースを、来月(一月六日)から変更します。巡回コースが変更になりますのでご注意ください。

○不要犬引取り巡回コース

資料 諸家文書(上)刊行 ご希望の方にお分けします

この市史資料編七「諸家文書(上)」(A5版四百七十一頁)が刊行され、一部千五百円でご希望の方にお分けいたします。

今後刊行された諸家文書には、江戸時代の名主、組頭など村役人をつとめた家から集められた、市史編さん用の資料となる古文書を、それぞれの家毎に編集したもので収録されている内容は、当時の村勢を示す村細帳、戸籍ともいえる五人組改帳などのほか、年貢割付、若衆組取書、助郷、農間商い、出入訴状などで、当時の村民の生活を知る資料が、豊富に掲載されています。

このほか、すでに刊行された次の資料についても残部があります(カッコ内は郵送料)

富野村誌 二千円(百十円)
 大室村関係文書 千九百円(九百十円)
 柏市史近世古文書目録上下 八百円(百十円)
 柏市史年表(明治、大正、昭和) 八百円(五十円)

暖かい善意百三十九万円 歳末助け合い運動に

若葉シャトー千円、トップ千円、柏葉千円、砥園千円、田毎千八百六十円、ミネオパパン二千二百円、みくに幼稚園五百円、妙見寺婦人会千円、推名会(あけぼのの二丁目)四百七十四円、球友クラブ五百円、市役所計画課三百八十二円、日立レントゲン柏工場二万円、正満寺千四百円

〇町会

荒原町 千三百四十円、野沢二丁目千四百八十円、亀田台五百六十円、根戸新田九百七十円、篠籠田六千三百円、西十条二第五区三千円、御前山千七百三十円、三俣千七百円、小柳四千円、豊住二万三千二百六十円、かり込四千四百六十円、大塚二万五千五百二十円、谷上九千八百円、三丁目五千九百八十円、南増尾一万二千円、仲一六千八百円、柏南六千円、千代田三万三千九百円、寺山千四百三十円、名倉谷六千五百円、若葉二万三千五百円、向原一万円、西十条二第五区三千円、中原一万八千円、古谷千八百円、遊井八千円、東町七千円、城山千八百七十

全国消費 実態調査で 柏市 総理大臣表彰

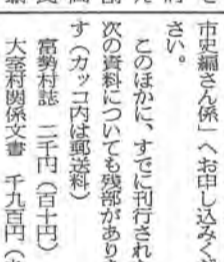
柏市が、昭和四十四年度全国消費実態調査の成績が認められ、昨年の就業構造調査に基づき、二年連続の内閣総理大臣賞を受けました。この調査は、昭和三十四年から五年ごとに行なわれ、家計から多

交通 12月1日~15日			
市内	死者0	負傷52	
市外	死者36	負傷104	
累計	死者22	負傷1359	
昨年同月	死者22	負傷1044	

ご苦労さまでした 有岡氏に感謝状

去る十二月十六日、固定資産評価審査委員を辞められた、有岡緑之助氏(未だ町七番八号)は、永年市民の信頼に応え、円滑な納税の実現に努力された功績によって、市長から感謝状と記念品が贈られました。

有岡氏は、昭和十五年地方税



市長から感謝状を贈られる有岡さん

市役所 職員募集

法が施行されると同時に、固定資産評価審査委員に就任、以て現在まで委員長として二年間行なわれてきた功績が認められ、今年度の受賞となったものです。

これは、調査員の方々の協力を得て、調査対象者の方々の協力を得た結果です。調査員の方々の協力を得た結果です。調査員の方々の協力を得た結果です。

愛のご寄付

昨年暮れに福祉事務所へ、施設や恵まれない方に届けてほしいと次のおおきき寄付をいただきました。ありがとうございます。

伊藤幸市(十倉)四千八百六十円、谷合昇(豊四季)五百三十二円、砂口恭輔(光ヶ丘)一万五千円

市役所 職員募集

富野出所用務員 住込 男一名、健康な夫婦で、共に満四十五歳以下、共稼ぎ可。日給千四百円(四月からは千四百円前後)

〇市民プール管理人 住込 男一名、健康な夫婦で、共に満四十歳未満の健康な方、日給千四百円(四月からは千四百円前後)

〇清掃業務用自動車運転手 男十名、満四十歳未満の健康な方、日給千四百円(四月からは千四百円前後)

〇清掃業務作業員 男女十五名、満四十歳未満の健康な方、日給千三百円(四月からは千三百円)

〇土木工手 男女十名、満四十歳未満の健康な方、日給千三百円(四月からは千三百円)

〇保育給食調理員 女五名、満四十歳未満の健康な方、日給千四百円前後、勤務は四月一日から。

各職種とも、使用期間後、正式職員に任用いたします。ご希望の方は、履歴書(身上書含む)写真一枚持参のうえ福祉事務所(67-1-11)内線三三三、へどうぞ。

〇消防職員 若千名、満十八歳から二十五歳未満の男子、高卒本俸三万三千円前後

詳細は、履歴書(写真貼付)を持参して、消防本部事務課(中央二丁目十番三三)までおいでください。